

## 県中水泳連盟主催大会における競技役員共通理解事項

0. 新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン等に基づき大会運営を行う。

日本水泳連盟 水泳競技会再開に向けた感染拡大予防ガイドライン

福島県水泳連盟 水泳競技会における感染拡大予防ガイドライン

郡山しんきん開成山プール

「新型コロナウイルス」感染拡大防止対策ガイドライン

マスク着用徹底 ソーシャルディスタンス 消毒 換気

※休憩時の過ごし方にも配慮が必要

※体調不良者は来館しないことが前提であるが、大会中に体調不良者が出了  
場合感染防止に最大限配慮しながら保護者と連絡を取り対応する（基本各  
チーム対応）。

1. 2021 年（公財）日本水泳連盟 競泳競技規則 に則り運営する。

- ① 競泳競技規則の順守（公平 公正 安全）
- ② オンタイム運営
- ③ アスリートファースト

- 2 競技役員手引き

※競技役員手引き：期待される役割とその心得を熟読お願ひいたします。

( p 30 ~ )

※競技役員の服装で任務に就いてください。

水連の服装を持っていない場合は 紺又は黒の長ズボン 水色のポロシャツ

が望ましい。チームジャージの場合も長ズボン ポロシャツ で イン

① 5分前配置完了 (マーチング イン アウト は無し)

② 招集は10分前から開始 密にならないように待機させ

水中待機していた選手が退水したのちにレーンに誘導する。

水着 fina マーク キャップ等の商標大きさの違反がないか確認

③ 基本オーバーヘッドスタート方式 (呼吸が落ち着き次組がスタートしたら速やかに退水し自分の荷物をもって本部席側から退場する その際マスクの着用を忘れないこと)

\*水中待機している選手はスタート台に向かって右側で壁を見て待機する。

(選手・役員互いにスタート台向かって右側)

\*水中待機している選手は、審判長の笛が鳴り次レースの選手がスタートするまでは動かないこと。

\*スタート側の折返・計時役員はスタート台に向かって右側から観察・計時を行うこと。

@注意：選手の水中待機の場所とスタート側折り返し観察員の場所は会場の設定で変わることがあるが それぞれ 両方とも向かって左 あるいは 右となり 導線が重ならないようにする。

④ 選手は各自で各レーン配備のスプレーでバックプレート並びに各自の手を消毒する。(折り返し役員は自レーンの選手が消毒をしなかった場合随时スタート台やカゴ等の消毒を行う)

- ⑤ 選手は持参したビニール袋にセーム ユニフォーム等入れてカゴにおいてからスタート準備する。
- ⑥ スタート側折り返しは、審判長のロングホイブルで起立し 一步で上がる場所まで移動 正体待機 スタート後 台上に上がり 浮上確認後 自席に戻る。自レーンの選手が 10m前まで来たら グリップを持ち台上で折り返し、ゴルタッチを確認し 自席に戻る。他のレーンを待たない。

## ⑦ 背泳ぎ・メドレーリレー

スタート側折り返しは メドレーリレー ならびに背泳ぎ時の バックストロークレッジの取り扱いを適切に行う。

※ 背泳ぎのスタート側の折り返し観察員は、審判長の2回目のロングホイッシュル時に台上に上がり選手の両足がタッチ版に触れていることを確認し素早く正対しも正面を見る。確認は短時間に済ませ長く選手を見つめていないこと。

※ 選手がスタートしたら浮上後の1ストロークを確認し バックストロークレッジ(BSR) のプレートを引き上げる。メドレーリレー時はスタート台の下まで 背泳ぎの時はスタート台上でバックボードの後ろに置く。

※ レース成立後 次のレースの準備として BSR のプレートを水中におろす。  
この際 つないでいるラインがねじれないように注意する。

@@ プレートをあげるときの逆再生で戻していくべきは特にねじれることはないので落ち着いて取り扱う。

※ BSR の脱着は現段階では時短の関係で行わないが タイムテーブルに余裕があれば脱着するようになる。

- ⑧ ターン側の折り返しは 自レーンの選手が 10m 前まで来たら折り返し観察の準備をし台上にて観察 終了後自席待機 2 レーン同時の場合はレーンとレーンの間で観察 差がある場合には そちらのレーン上に移動して観察
- ⑨ 折り返し並びに泳法等で違反があった場合は確認した競技役員が直接審判長に連絡し審判用紙の記入（詳細な具体的に）時間 氏名のサインを行う。  
担当審判長が対応しその間の競技については 待機中の審判長が変わつて競技を進行する。
- ⑩ 審判長団 役員長 競技進行 通告 機械 泳法 折り返し主任(S 側 T 側)  
は競技中トランシーバーで連絡を取り共通の状況理解で競技の進行を行う。
- ⑪ 招集と競技進行はトランシーバーで連携を図り 通告とともに 円滑な競技の進行に努める。